

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	英語 I (3年)
科目基礎情報					
科目番号	0029	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般科目	対象学年	3		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	Enjoyable Reading II 成美堂				
担当教員	長谷川 佐知子,栗本 晶,丹生 直子				
到達目標					
長文英語を読みながら基本文型を学び、読む・書く能力を重点的に伸ばす。4年時にTOEIC対策の授業を受けるための基礎的な英語力を身に着ける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 長文を読み、その内容を日本語で説明する。	英語の長文の内容を日本語で明確に説明できる。	英語の長文の内容を日本語で概ね説明できる。	英語の長文の内容を理解できない。		
評価項目2 会話文・英文を流暢に発音する。	会話文・英文を流暢に発音できる。	会話文・英文を発音できる。	会話文・英文を発音できない。		
評価項目3 基礎構文を応用した英文を書く。	基礎構文を応用した英文を文法・単語の間違ひなく書くことが出来る。	基礎構文を応用し、理解可能な英文を書ける。	基礎構文を応用した英文が書けない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	最近の時代の動向について書かれた英語エッセイを読みます。誰もが興味を持ちそうな話題を取り上げているので、内容を楽しみながら英語を読むことが出来ます。どちらかというと読むことが中心ですが、これまで学んだことを復習しつつ、聞いたり書いたりする力も高めることも目指します。				
授業の進め方・方法	予習として事前に英文を読み、授業で日本語に訳していく形式で進めていきます。英作文をこなしていきます。各章を2週間かけて学び、全14章を勉強します。				
注意点	毎回の授業への予習復習が大切です。授業で英語への理解を深めるために予習を行い、授業で習った内容を復習して学習内容を定着させていきます。				
事前・事後学習、オフィスアワー					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス。 Chapter1 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		2週	Chapter1 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		3週	Chapter2 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		4週	Chapter2 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		5週	Chapter3 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		6週	Chapter3 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		7週	Chapter4 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		8週	中間試験	中間試験を受験する。	
	2ndQ	9週	Chapter4 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		10週	Chapter5 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		11週	Chapter5 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		12週	Chapter6 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		13週	Chapter6 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		14週	Chapter7 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		15週	Chapter7 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	Chapter8 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		2週	Chapter8 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		3週	Chapter9 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		4週	Chapter9 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		5週	Chapter10 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		6週	Chapter10 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	
		7週	Chapter11 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。	
		8週	中間試験	中間試験を受験する。	
	4thQ	9週	Chapter11 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。	

	10週	Chapter12 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。
	11週	Chapter12 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。
	12週	Chapter13 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。
	13週	Chapter13 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。
	14週	Chapter14 長文読解と語彙・イディオムの学習。	長文の内容を理解し、日本語訳で意味を説明する。
	15週	Chapter14 設問による長文理解の確認。リスニング、英作文、英文の音読。	長文の理解を深め、その内容を英語で要約する。英文の発音する。基本文型を応用した英文を書く。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
			英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	
			英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
			リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
			語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
			文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
			文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
			中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
			中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	30	0	0	100
基礎的能力	70	0	0	30	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0